



2023年12月15日

各位

会社名 株式会社 ズーム  
代表者名 代表取締役 CEO 工藤 俊介  
(コード: 6694、東証スタンダード)  
問合せ先 取締役 CFO 山田 達三  
(TEL. 03-5297-1001)

## 連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023年8月10日に公表いたしました2023年12月期の通期連結業績予想について、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 連結業績予想の修正

2023年12月期通期連結業績予想数値の修正 (2023年1月1日～2023年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 18,000	百万円 1,200	百万円 1,100	百万円 400	円 銭 92.68
今回修正予想(B)	17,200	680	800	280	65.04
増減額(B-A)	△800	△520	△300	△120	
増減率(%)	△4.4	△43.3	△27.3	△30.0	
(ご参考)前期実績 (2022年12月期)	13,235	664	720	377	88.36

#### 2. 修正の理由

8月以降、特に北米において当社製品への需要が低下しており、北米での売上高実績が見込みを下回る状況が続いておりました。年末商戦があることから第4四半期での回復を予想していたものの、本日現在、北米での販売実績は予想を大きく下回る結果となっております。これにより、当連結会計年度での北米市場での売上は、前回の予想より760百万円減となる見込みとなりました。また、北米市場向け製品の売上総利益率は50%を超えていることから、北米市場での売上減少が営業利益の減少に与える影響は大きく、また、リポートを増額したこともあり、当連結会計年度での北米市場での営業利益は前回予想から450百万円減と、予想を大きく下回る見込みとなりました。

北米市場での当社製品への需要低下の理由といたしましては、インフレ及び金利上昇により当社製品の主たるユーザーである若年層の可処分所得が低下していることに加え、主力のハンディオーディオレコーダーについて新製品の市場投入が長期間行われておらず、ユーザーから見て魅力が低下したことから販売が伸び悩んだものと考えております。

ハンディオーディオレコーダーにつきましては、価格を押えつつ機能を大幅にアップした新製品を早期に投入することにより、売上高の改善に努めたいと考えております。

また、12 月中に非連結子会社である ZOOM HK LTD より約 241 百万円の配当金を受領する予定であることから、経常利益については 800 百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は 280 百万円と予想しております。  
なお、配当につきましては予想を変更しておりません。

(注) 上記の業績予想は、現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて記載したものであり、実際の業績等は、今後の様々な要因により大きく異なる結果となる可能性があります。

以 上